

## 令和4年度決算の状況

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、令和4年度の一般会計<sup>※1</sup>、6つの特別会計<sup>※2</sup>及び公営企業会計<sup>※3</sup>の決算、市の財産、借入金などの概要です。

### 一般・特別会計

(単位：円)

区 分	予 算 額	歳 入 決 算 額	収入率	歳 出 決 算 額	執行率
一 般 会 計	35,881,238,000	35,152,298,031	98.0%	33,908,487,050	94.5%
特 別 会 計	20,756,706,000	20,332,769,427	98.0%	19,898,598,824	95.9%
国民健康保険	8,764,556,000	8,598,801,795	98.1%	8,474,972,158	96.7%
後期高齢者療 医	2,390,966,000	2,401,235,806	100.4%	2,375,896,682	99.4%
介護保険	7,443,645,000	7,348,100,183	98.7%	7,119,939,143	95.7%
戸倉財産区	4,786,000	4,826,364	100.8%	3,581,751	74.8%
テレビ共同 受信事業	40,692,000	29,902,023	73.5%	29,902,023	73.5%
秋多都市計画事業 武蔵引田駅北口 土地区画整理事業	2,112,061,000	1,949,903,256	92.3%	1,894,307,067	89.7%
合 計	56,637,944,000	55,485,067,458	98.0%	53,807,085,874	95.0%

### 公営企業会計

(単位：円)

区 分		予 算 額	決 算 額	執行率	
下水道事業	収益的収支	収 入	2,130,951,000	1,993,566,506	93.6%
		支 出	2,043,513,000	1,946,529,148	95.3%
	資本的収支	収 入	1,686,485,000	1,545,585,000	91.6%
		支 出	2,535,320,000	2,373,037,390	93.6%

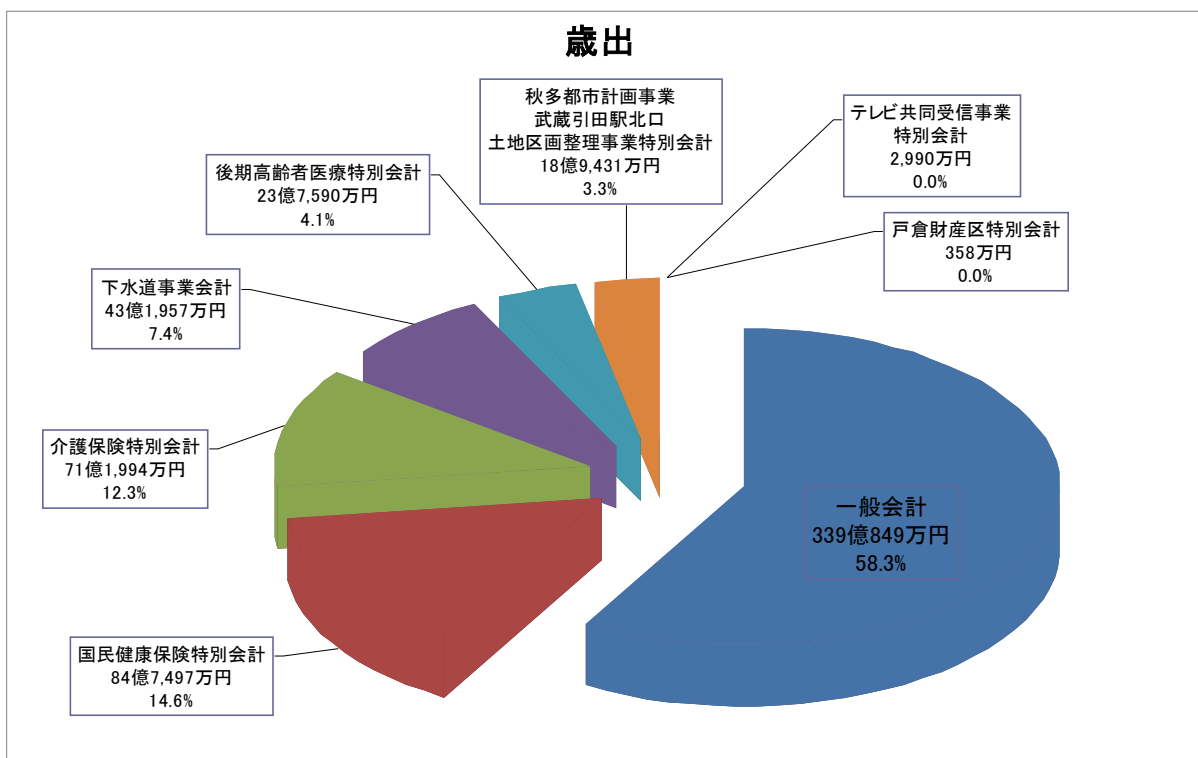
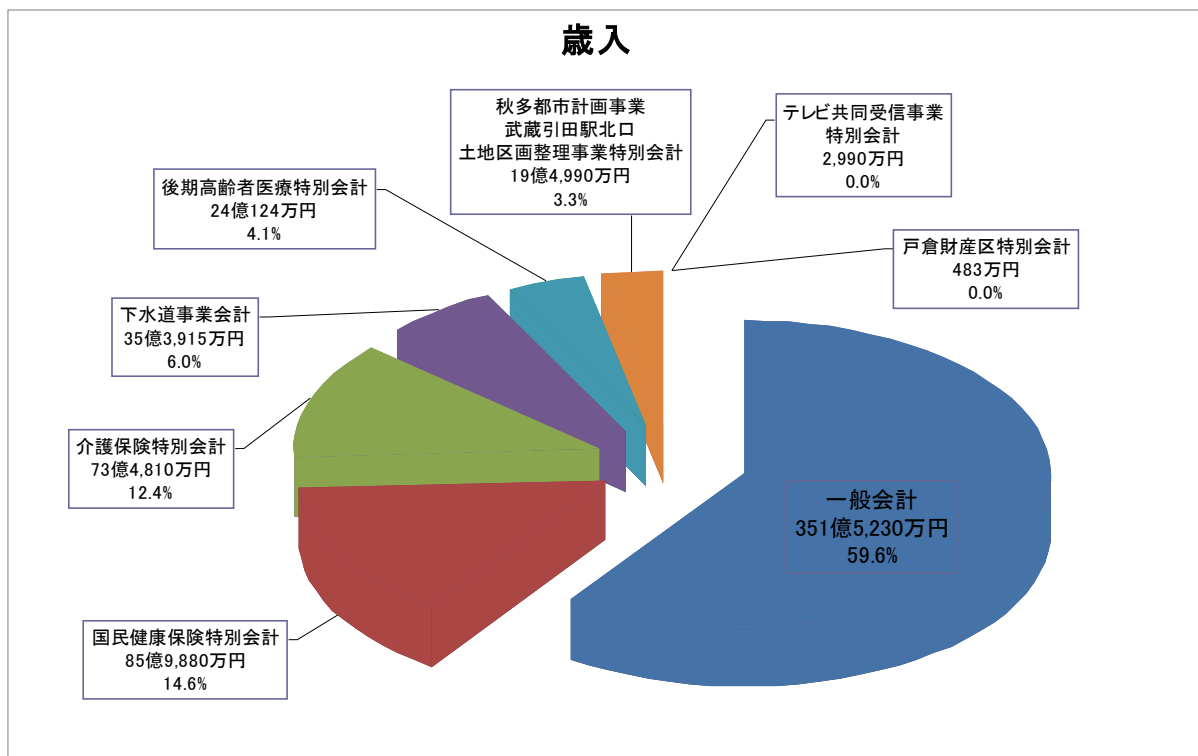
※1 一般会計とは、福祉、環境、観光、道路整備、防災、教育などの行政サービスに係る経費を扱う会計のことです。

※2 特別会計とは、特定の収入（国民健康保険税、介護保険料など）があるものについて、一般会計と区別する必要がある時に設置する会計のことです。

※3 公営企業会計とは、地方公共団体が行う上下水道、病院事業などを民間企業に近い方法で経理を行う会計のことで、市では下水道事業会計を設置しています。

※4 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金(注)等で補てんしました。  
(注) 損益勘定留保資金・・・減価償却費、たな卸資産減耗費等の収益的収支における現金支出を必要としないものを費用に計上することによって留保される資金のことです。ただし、補てん財源として使用できる額は、これらの費用の合計額から長期前受金戻入や欠損金見込額を控除した額となります。

会計別決算額の割合を、歳入・歳出別にグラフに表すと以下のようになります。



## ＜一般会計の決算状況＞

一般会計の予算額は、当初予算後に12回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、358億8,123万8千円となりました。

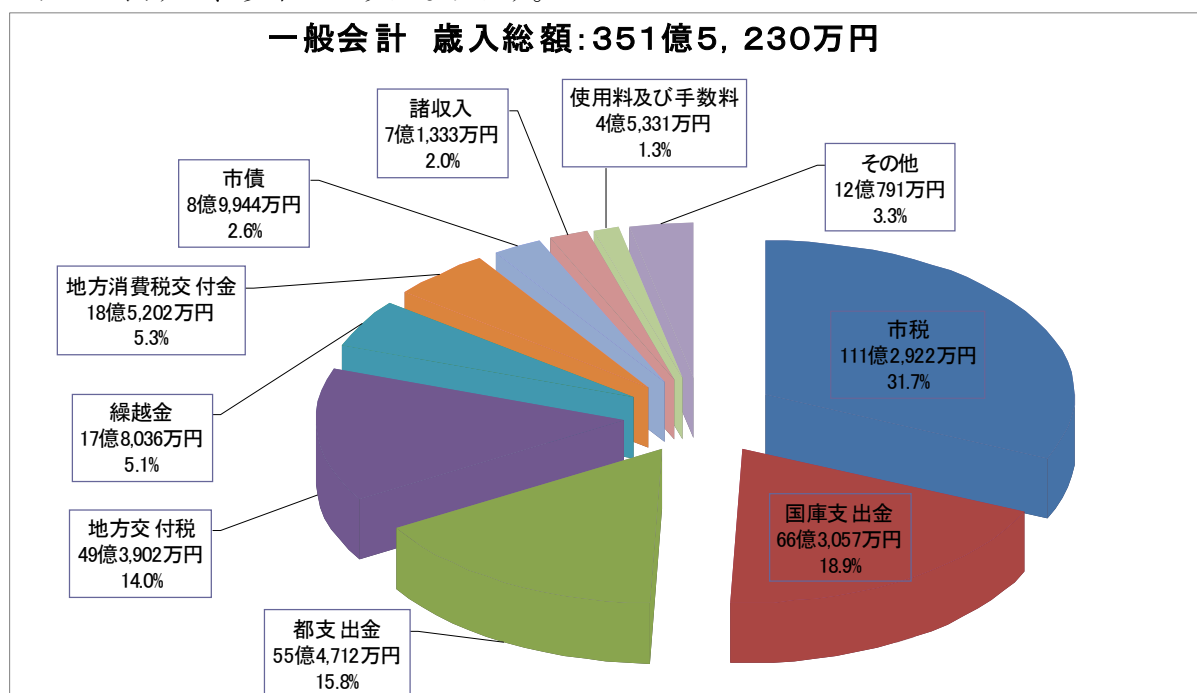
決算額は、歳入が351億5,229万8,031円（収入率98.0%）、歳出が339億848万7,050円（執行率94.5%）となり、差引き12億4,381万981円を令和5年度へ繰り越しました。

### 歳 入

（単位：円）

区 分	予 算 額	決 算 額	構 成 比	収 入 率
市 税	11,003,447,000	11,129,223,938	31.7%	101.1%
国 庫 支 出 金	7,099,950,000	6,630,571,688	18.9%	93.4%
都 支 出 金	5,861,060,000	5,547,117,742	15.8%	94.6%
地 方 交 付 税	4,924,689,000	4,939,016,000	14.0%	100.3%
繰 越 金	1,780,359,000	1,780,359,377	5.1%	100.0%
地方消費税交付金	1,705,796,000	1,852,014,000	5.3%	108.6%
市 債	1,020,539,000	899,439,000	2.6%	88.1%
諸 収 入	894,502,000	713,331,395	2.0%	79.7%
使用料及び手数料	459,973,000	453,312,226	1.3%	98.6%
そ の 他	1,130,923,000	1,207,912,665	3.3%	106.8%
合 計	35,881,238,000	35,152,298,031	100.0%	98.0%

グラフで表すと、以下のようになります。



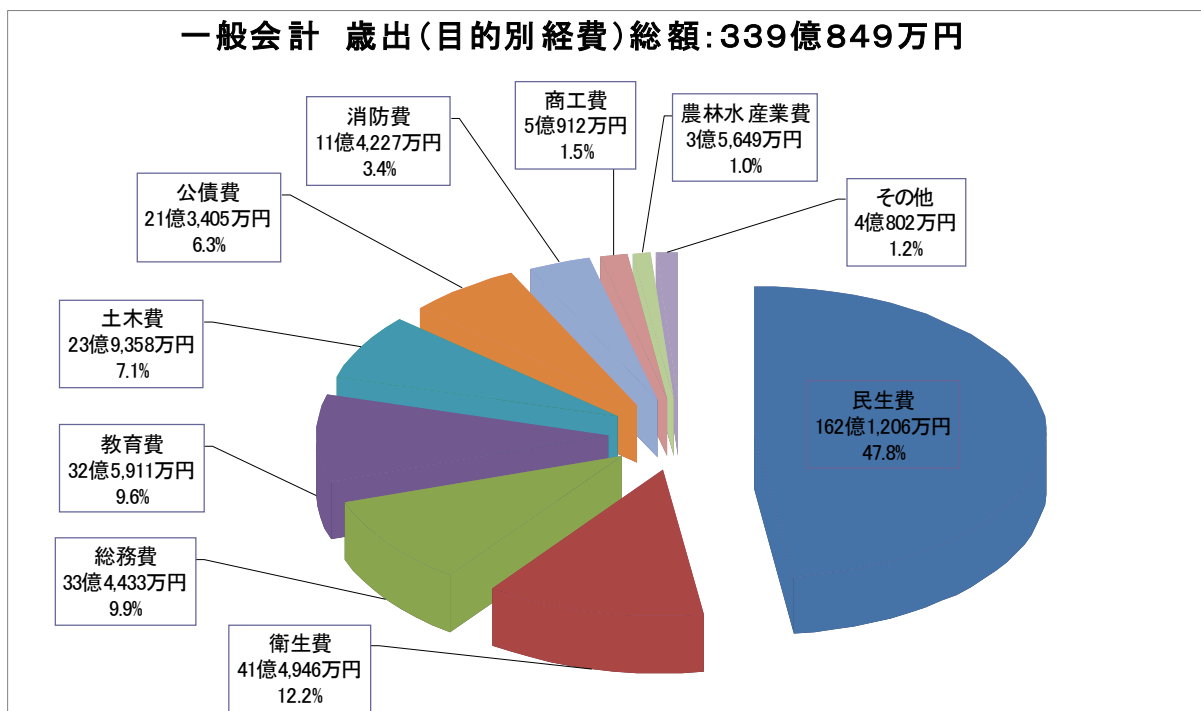
歳出は、サービスの目的で分類する『目的別経費』とサービスの性質に着目して分類する『性質別経費』という2つの分類方法で紹介します。

歳 出 (目的別)

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	構成比	執行率
民 生 費	16,943,626,000	16,212,056,876	47.8%	95.7%
衛 生 費	4,521,346,000	4,149,455,718	12.2%	91.8%
総 務 費	3,487,951,000	3,344,330,502	9.9%	95.9%
教 育 費	3,422,630,000	3,259,111,777	9.6%	95.2%
土 木 費	2,795,826,000	2,393,582,486	7.1%	85.6%
公 債 費	2,138,056,000	2,134,055,342	6.3%	99.8%
消 防 費	1,180,898,000	1,142,265,638	3.4%	96.7%
商 工 費	541,726,000	509,120,136	1.5%	94.0%
農 林 水 産 業 費	396,826,000	356,485,501	1.0%	89.8%
そ の 他	452,353,000	408,023,074	1.2%	90.2%
合 計	35,881,238,000	33,908,487,050	100.0%	94.5%

グラフで表すと、以下のようになります。

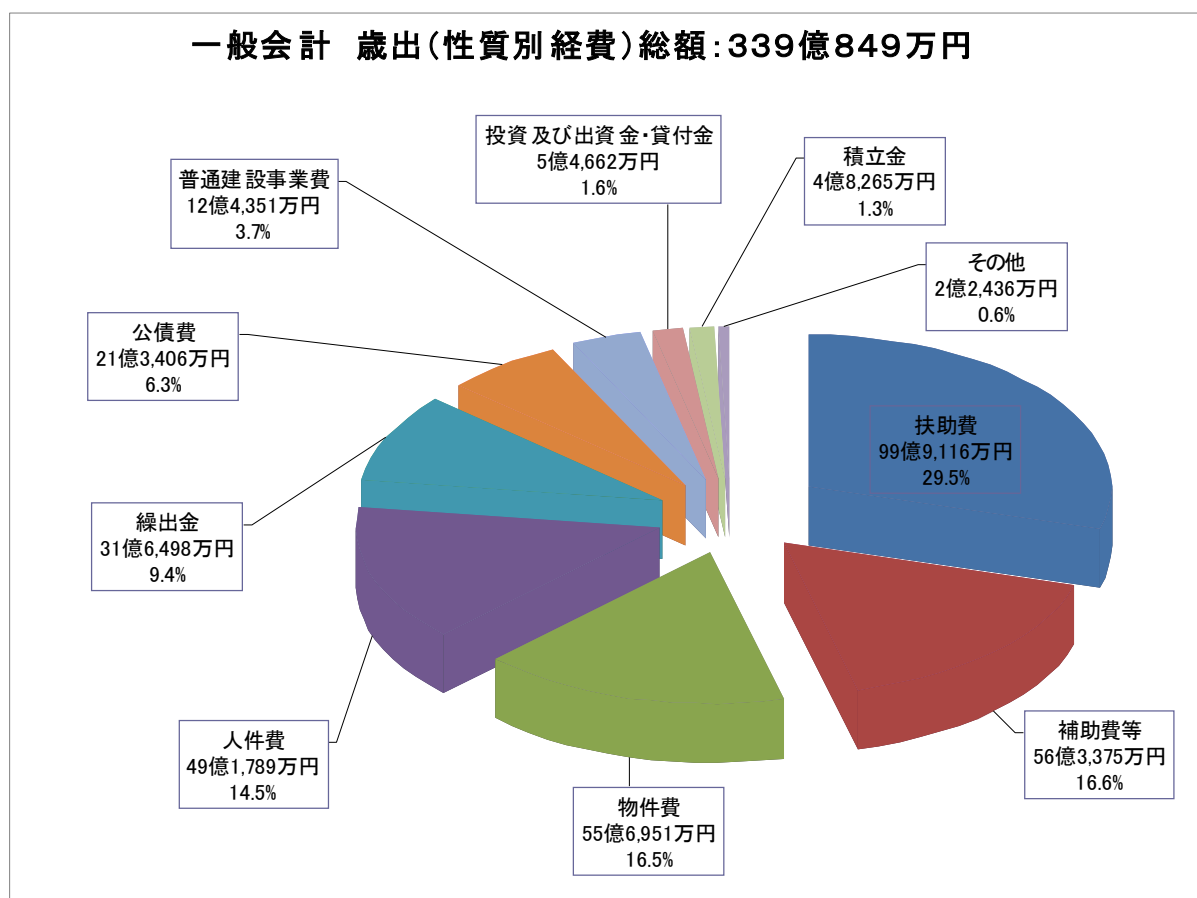


歳 出 (性質別)

(単位：千円)

区 分	決 算 額	構 成 比
扶 助 費	9,991,164	29.5%
補 助 費 等	5,633,749	16.6%
物 件 費	5,569,506	16.5%
人 件 費	4,863,672	14.5%
繰 出 金	3,164,978	9.4%
公 債 費	2,134,055	6.3%
普 通 建 設 事 業 費	1,243,508	3.7%
投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	546,622	1.6%
積 立 金	482,653	1.3%
そ の 他	224,361	0.6%
合 計	33,908,487	100.0%

グラフで表すと、以下のようになります。



## ＜地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途＞

社会保障施策に要する経費 150 億 1,885 万 3 千円に、地方消費税交付金（社会保障財源化分） 11 億 5,493 万 1 千円を充てました。

（単位：千円）

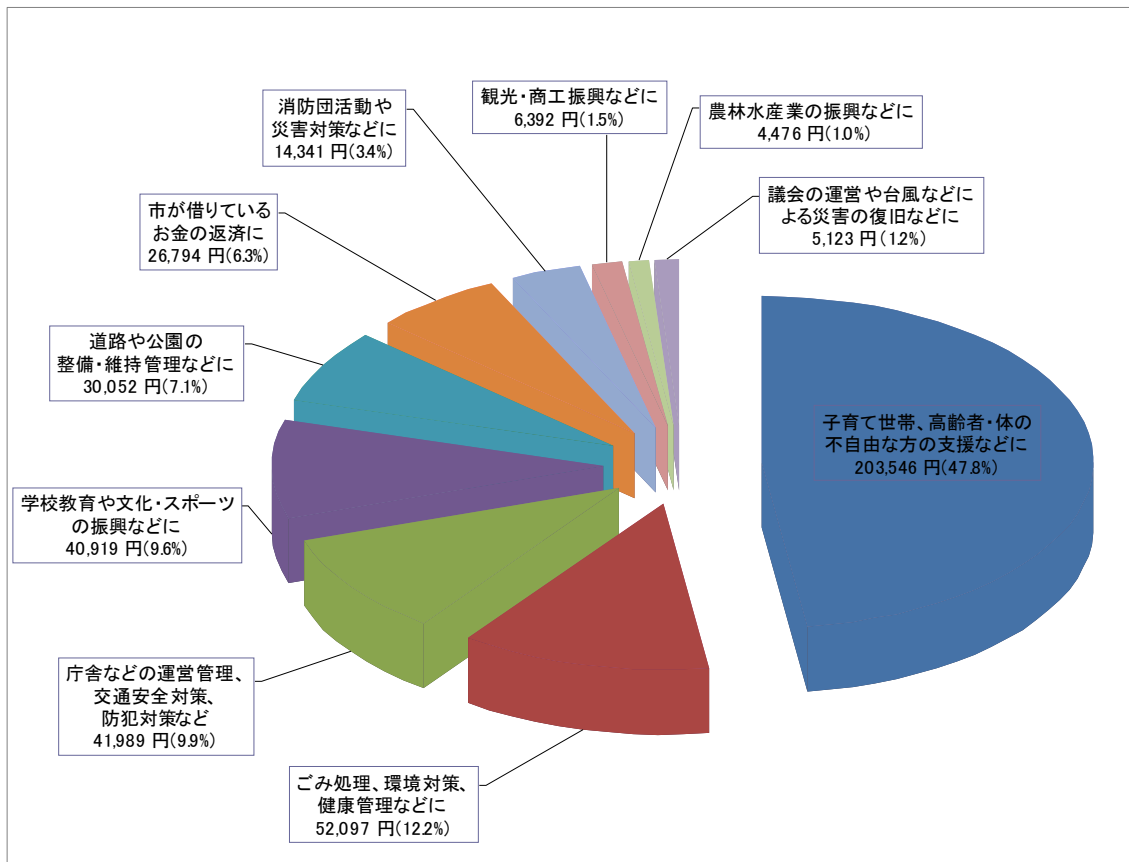
施策区分	事業名称	事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国・都 支出金	地方債	その他	地方消費税 交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業	160,572	55,367	0	10	17,312	87,883
	障害者福祉事業	2,706,954	1,907,967	0	0	131,488	667,499
	高齢者福祉事業	340,605	41,492	0	8,581	47,812	242,720
	児童福祉事業	6,126,039	3,660,773	47,000	112,076	379,527	1,926,663
	生活保護事業	1,557,916	1,238,302	0	14,624	50,192	254,798
	小計	10,892,086	6,903,901	47,000	135,291	626,331	3,179,563
社会保険	後期高齢者医療事業	1,017,013	147,141	0	0	143,154	726,718
	介護保険事業	946,812	58,071	0	0	146,259	742,482
	国民健康保険事業	843,194	245,048	0	0	98,436	499,710
	小計	2,807,019	450,260	0	0	387,849	1,968,910
保健衛生	保健衛生事業	23,488	7,864	0	64	2,561	12,999
	予防事業	711,390	439,269	0	1,962	44,460	225,699
	健康づくり事業	158,647	13,394	0	1,925	23,587	119,741
	阿伎留病院運営事業	426,223	0	0	0	70,143	356,080
	小計	1,319,748	460,527	0	3,951	140,751	714,519
	合計	15,018,853	7,814,688	47,000	139,242	1,154,931	5,862,992

※ 平成 26 年 4 月 1 日から消費税率が 5%から 8%へ、令和元年 10 月 1 日から 10%へ引き上げられました。これに伴い増加した税収は、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

## ＜市民 1 人当りに使われたお金と市税負担＞

【人口】 79,648 人 (令和 5 年 3 月 31 日現在)	
【一般会計歳出決算額】 339 億 848 万 7,050 円	【一般会計市税収入額】 111 億 2,922 万 3,938 円
【1 人当りに使われたお金】 42 万 5,729 円	【1 人当たりの市税負担額】 13 万 9,730 円

## ＜市民 1 人当りに使われたお金（42 万 5,729 円）の内訳＞



※ 金額は 1 人当りに使われたお金の構成比を乗じて計算しています。

## ＜市有財産の状況＞

・土地面積（学校敷地など）	7 1 8 万 7, 0 2 5 m <sup>2</sup>
・建物面積（庁舎など）	1 9 万 7, 0 5 1 m <sup>2</sup>
・自動車保有台数（消防車両 2 7 台を含む）	9 7 台
・出資金などの現在高	9, 6 5 0 万 9, 0 0 0 円

## <基金の状況>

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。  
令和4年度末の基金現在高は、15基金で50億2,734万4,530円となっています。

基金名称	基金現在高
財政調整基金	2,021,311,000円
公共施設整備基金	702,721,000円
介護給付費準備基金	549,386,538円
テレビ共同受信施設整備基金	446,264,823円
減債基金	374,896,000円
産業振興基金	227,821,000円
国民健康保険基金	173,067,277円
環境保全基金	158,870,000円
戸倉財産区基金	139,314,000円
安心安全まちづくり基金	72,191,000円
市営住宅整備基金	57,901,000円
保健福祉基金	45,243,000円
教育文化基金	30,351,000円
育英資金貸付基金	23,006,892円
国民健康保険高額療養費資金貸付金	5,000,000円
合計	5,027,344,530円

※ 基金現在高は、出納整理期間終了後の現在高を記載しています。

【市民1人当たりの基金現在高：6万3,120円】



## ＜市債の状況＞

市債の目的		市債現在高	
一 般 会 計	普通債	土木債（道路などの整備のために）	2,504,552,605 円
		衛生債（保健センターなどの整備のために）	2,403,037,504 円
		教育債（学校や図書館などの整備のために）	1,492,168,502 円
		総務債（庁舎などの整備のために）	1,267,891,752 円
		消防債（消防施設の整備のために）	912,260,439 円
		災害復旧事業債（災害復旧のために）	407,200,000 円
		民生債（保育所などの整備のために）	154,890,388 円
		農林水産業債（農林水産施設などの整備のために）	33,124,659 円
		商工債（観光施設などの整備のために）	10,616,438 円
	その他	臨時財政対策債 <sup>※1</sup> （財源確保のために）	14,059,732,262 円
	減税補てん債 <sup>※2</sup> 等（財源確保のために）	177,371,847 円	
計		23,422,846,396 円	
下水道事業会計（下水道の整備のために）		16,150,458,159 円	
武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計（区画整理事業のために）		2,103,300,000 円	
合 計 (①)		41,676,604,555 円	
前年度末残高 (②)		43,175,831,921 円	
差し引き (①－②)		△1,499,227,366 円	

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

**【市民 1 人当たりの市債現在高：52 万 3,260 円】**

(参考) 一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

区 分		現 在 高
一 部 事 務 組 合	阿 伎 留 病 院 企 業 団	3,670,385,000 円
	西 秋 川 衛 生 組 合	2,034,418,000 円
	秋 川 流 域 斎 場 組 合	77,510,000 円
合 計 (①)		5,782,313,000 円
前年度末残高 (②)		6,263,053,000 円
差し引き (①－②)		△480,740,000 円

## <特別会計の状況>

### [国民健康保険特別会計]

主な収入済額は、都支出金、国民健康保険税などです。主な支出済額は、保険給付費です。

### [後期高齢者医療特別会計]

主な収入済額は、後期高齢者医療保険料、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、広域連合納付金です。

### [介護保険特別会計]

主な収入済額は、支払基金交付金、介護保険料、国庫支出金などです。主な支出済額は保険給付費です。

### [戸倉財産区特別会計]

主な収入済額は、基金からの繰入金、前年度繰越金などです。主な支出済額は、森林の保育管理経費、基金への積立金です。

### [テレビ共同受信事業特別会計]

主な収入済額は、基金からの繰入金、加入者分担金などです。主な支出済額は、維持管理費、受信施設整備事業費などです。

### [秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計]

主な収入済額は、市債、国庫支出金、都支出金です。主な支出済額は、物件補償費、区画道路等整備工事、公共施設等整備工事などです。

## <公営企業会計の状況>

### [下水道事業会計]

主な収入済額は、企業債、一般会計からの出資金、下水道使用料などです。主な支出済額は、公債費、下水道整備事業費、維持管理費などです。